

アクアティクスジャパンカップ水泳大会2024（2024.12.22）

- ・ マスターズ水泳公認記録会 in Aichi 2024 winter
- ・ アクアティクスジャパンカップ水泳大会 ジュニアの部

2次要項 大会の詳細が決まりましたのでご案内いたします。

別紙の会場案内図のご確認をお願いいたします。前回大会と大きく館内導線が異なります。

来場するすべての方において、健康管理には十分ご注意ください。

駐車場内での運転・駐車場からの移動には、十分お気を付けください。
共用駐車場の混雑が予想されます。第5駐車場の開門時間は 7時30分 です。

「記録公認」は、日本マスターズ水泳協会登録チームよりエントリーがあった2024年登録者に限られます。

会場使用に関する重要事項

- ・ プールサイド、更衣室でのスマートフォンを含む撮影機材の使用は一切禁止します。
- ・ はがきサイズのADカードをお渡しします。ケースをお持ちください。
- ・ 靴袋をお持ちください。観覧席・体育館・プールエリアは土足禁止です。
- ・ プールサイドでは、競技役員以外は履物（サンダル含む）禁止です。

会場 安城市スポーツセンタープール
〒446-0061 安城市新田町新定 41
安城市総合運動公園内、ソフトボール場・テニスコート側です。
25m公認プール プール公認番号 2841

【健康管理について】

大会中の健康管理は、ご自身のもと、十分ご注意ください。

当日ご自身の体調に不安を感じたら棄権してください。

- ・ 37.5 度を超える発熱がある
- ・ 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状がある

大会中、出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。

【スケジュール】

選手受付 8：10 準備ができ次第、入場となります。

「メダル受け渡し場所」＝「1階下足棚付近の受付デスク」にて
「選手本人」がADカードを受け取ることで、受付完了となります。

そのまま体育館（控え場所）へお進みください。

アップ

8：30＝準備完了次第 ～ 9：20

水泳連盟登録者 6レーン マスターズ・未公認ジュニア 3レーン
公式スタート練習なし、飛び込み可能な常時一方通行レーンを設置

競技：マスターズの部 9：30 ～ 10：00

競技：未公認ジュニアの部 10：00 ～ 10：10

競技：マスターズの部 2種目参加者 10：10 ～ 10：20

競技 4レーン クールダウン 2レーン

- 競技の観覧については、「家族およびチーム関係者が該当の競技・レースのみを観覧できる」といたします。観覧席の場所取りは禁止とします。観覧を終えましたら、混雑状況に関わらず、席を開けてください。

観覧席は 10：30 までにすべての荷物を持って退出して下さい。

10：45 からは 11：00から開始する競技会の 保護者専用観覧席 となります。

10：30以降、観覧席には立ち入りはできません。

【競技終了後の流れ】

- 10：45 より「選手以外の館内立ち入りを禁止している」ジュニア公認の部が始まりますので、10：40 までに荷物をすべて持った状態で、プールおよび体育館から退出してください。
- 201 会議室および202 会議室を競技終了後の休憩に使用することができます。
休憩利用 12：00 までといたします。
- 十分な休憩をとったうえで、お帰りください。

【会場使用について】

～大会会場との取り決めになります。円滑な大会運営のために、ご協力お願い申し上げます。～

当日は、トレーニングルームの一般利用がありますので、1階ロビーの椅子等の占有は禁止します。2階トレーニングルームエリアへの立ち入りは禁止します。

ゴミは各自でお持ち帰りください。必ずごみ袋をご持参ください。

プール更衣室のロッカーは使用できません。プール更衣室は更衣のみ使用していただき、荷物はすべて持参して移動するようにしてください。なお、大会事務局で荷物をお預かりすることはありません。扉が開かないように鍵がかけられた状態になっています。

多額な金銭、貴重品、大会参加に不要なものは持参しないでください。手荷物は最小限にて来場してください。紛失、盗難における責任は、一切負いかねます。鍵付きロッカーは使用できません。

入館から退館まで荷物は常に持参するようにお願いします。レースやアップ、クーリングダウンのために、プールサイドに荷物置き場を設けます。

1階ロビー → 体育館 → 更衣室 → プール という動線になります。

【マスク、検温、健康管理、消毒について】

- ・マスクの着用は任意となります。ご自身・ご家族での判断をお願いします。
- ・当日ご自身の体調に不安を感じたら棄権してください。
- ・消毒・手洗い等は、必要に応じてご自身にて適宜実施をお願いします。

【傷害保険・賠償責任保険の適応範囲について】

傷害保険・賠償責任保険対象となるのは、参加者・競技役員・運営スタッフに限られます。

【1 階更衣室について】

更衣のみにご利用ください。扉が開かないように鍵がかけられた状態になっています。
荷物はロッカー内に放置せず、プールサイド、体育館、観覧席にお持ちください。
プール更衣室は動線の一部となっています。選手・関係者の往来があります。

【2階観覧席の利用について】

- ・観覧席の場所取りは禁止とします。
- ・観覧席からプール更衣室・プールへは行き来が可能です。
- ・水分補給は可能です。食事をとることはできません。
- ・2階観覧席閉鎖の時刻を、10：30 とします。

【体育館の利用について】

- ・体育館内での飲食は可能です。
- ・体育館内には暖房設備がありません。衣類等で調整し、各自寒さ対策をしてください。
- ・水着姿のまま過ごすことはしないでください。
- ・通告の音声はアリーナへは届きません。自身の参加種目の進行状況等については、十分にご注意ください。
- ・敷物を敷いた状態で、ご利用ください。
床を傷つける恐れのある物の使用は禁止します。
- ・体育館からプール更衣室・プールへは行き来が可能です。

【トイレについて】

1階…1階更衣室出口付近、2階…2階観覧席入口付近にあります。
一方通行の動線を設定しているため、1階更衣室出口付近のトイレ利用後は、階段にて2階を上がり、観覧席を通り再入場してください。
入場後は、「1階更衣室内のトイレ」を利用するようにお願いいたします。

【施設上の注意】

- ① プール・観覧席・体育館半面以外は一般利用されているため立ち入りはできません。
- ② 更衣室・プールサイドでの飲食は禁止です。
- ③ 館内での喫煙は禁止です。
- ④ プールサイド・更衣室は競技役員以外履物禁止です。素足での移動となります。
- ⑤ 履物は置いたままにせず各自で袋に入れ持参してください。
- ⑥ 観覧席・通路・ロビーでのシート敷き、場所取りはできません。
- ⑦ 会場内のコンセントは一切使用禁止です。
- ⑧ ごみは各チームで持ち帰ってください。必ずごみ袋をご持参ください。

【カメラ・ビデオ・携帯電話等の撮影許可について】

観覧席からの撮影は可能としますが、競技進行を妨げる撮影、フラッシュ点灯や音を伴う撮影にはご注意ください。競技者への迷惑とならないように配慮をお願いいたします。

運営スタッフより指示を受けた場合はその指示に従ってください。

プールサイドでの撮影、更衣室での撮影は禁止します。

また不審な人物を確認した場合は、プール本部室 へお知らせください。

【チーム関係者・保護者による観覧等について】

- ① 観覧席を利用することができますが、
「チーム関係者・保護者が該当のレースのみを観覧できる」といたします。観覧席の場所取りは禁止とします。観覧を終えましたら、混雑状況に関わらず、席を開けてください。
10：30に観覧席は閉鎖となります。
- ② 選手以外の館内での食事は禁止といたします。
- ③ 体育館内での待機が可能です。移動経路については、添付資料の館内動線に従ってください。すべての荷物を持ったうえで移動をしてください。
- ④ プールサイドからの観戦はできません。

【ジュニアの部の競技参加について】

チーム参加の場合は、チーム関係者が、個人参加の場合は、保護者がプールサイド招集所まで参加者を送り出すことは可能です。観覧はプールサイドではなく、2階観覧席にておこなってください。

【その他】

- ① 忘れ物のないように注意してください。当日の忘れ物は プール本部室 にて保管します。
大会終了後1週間で廃棄処分します。
衛生的に持ち帰れない忘れ物は当日処分させていただきます。
- ② お申し込み時および個人種目申込書に記入の大会当日緊急時の連絡先については、
事故・怪我の発生など万一の際に実行委員会で使用します。
これらの目的以外で使用することはありません。
※ 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号です。
- ③ 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて
本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては、以下のとおりです。

<個人情報>

プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
競技結果としてホームページ等の媒体に掲載します。

<肖像>

大会報告としてホームページ等の媒体に使用します。
以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は
アクアティクスジャパンカップ水泳大会実行委員会に帰属します。

- ④ 大会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像を
YouTube 等のWEB サイトやその他の公な場所に公開するためには、
必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。
- ⑤ 大会の中止について
大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力（警報発令に伴う施設利用の停止含む）
により中止になった場合、申込料は返金できません。

【競技開始前ウォーミングアップ】

プールエリアへの入場は 大会開催準備完了後となります。8：30 を予定しています。

レーン表示 8 常時ダッシュレーン 一方通行 男女分け無し

レーン表示 7 右側通行 周回レーン

レーン表示 6 右側通行 周回レーン

その他のレーンは使用禁止です。

- ウォーミングアッププールでは、プルブイ、ビート板、パドル、フィン等、すべての道具の使用はできません。
- スイミングキャップは必ず着用してください。

【競技方法について】

1. マスターズの部は、（一社）日本マスターズ水泳協会 2024年版競泳競技規則に則り実施します。
2. ジュニアの部は、2024年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に準じますが、スタートの方法については、①スタート台の上から ②スタート台の横から ③水中から いずれにおいても可能とします。
3. 年齢は、暦年齢（2024年12月31日現在の年齢）とします。
4. 競技はスタートリストに記載されている順序で行いますが、

マスターズ	女子50M自由形	4組
マスターズ	女子50M背泳ぎ	2組
マスターズ	男子50M背泳ぎ	3組
マスターズ	女子50M平泳ぎ	2組
マスターズ	女子50Mバタフライ	3組
マスターズ	男子50Mバタフライ	4組

以上の6レースは、ジュニアの部終了後に行います。
5. プール水深は 1.4M です。
6. タッチ板による計時のバックアップとして半自動計時を使用します。タッチ板による計測に不具合があった場合は半自動装置の記録が採用されます。ライトタッチを救済する手段ではありません。
7. 世界記録・日本記録はタッチ板による計測（＝全自動計時）結果のみ認められます。

【大会結果について】

当日は速報として、「メダル受け渡し場所」＝「1階下足棚付近の受付デスク」に掲示します。

【招集について】

ADカードは第1招集にて確認いたします。

招集は「プールサイド招集所」にて行います。コーン&バーに区切られた範囲内でのスペースで行います。

各レーンには衣類カゴを設置しておりません。ADカード以外の荷物は赤台に置いて、レースに参加できる準備をすべて整えてから、招集所へお越しください。「各種目第1組」の開始時刻の10分前を目安にお集まりください。

第1招集

ADカードをお見せください。確認をいたします。

確認後、ADカードは「ADカード 預かりBOX」に入れて、スタート位置まで移動をお願いします。レース後には各自で回収してください。

第2招集

スタートする場所にて、再度、ご本人確認をさせていただきます。

【水着の規定について】

1. 形状：水着が身体を覆う範囲は首、肩を覆うことはできません。
また、男性はへそを超えず、膝まで、女性は肩から膝までとなります。
 2. 素材は繊維のみとする。
 3. 重ね着は、禁止とする。着用できる水着は1枚のみとする。
-
- ① マスターズの部は、(一社)日本マスターズ水泳協会が公表している水着規定(水着の取り扱いについて)に準じます。マスターズ水泳では、ウェアや水着への商業ロゴマーク等の規定はありません。この大会においてジュニアの部において、上記以外の規定はありません。
 - ② マスターズの部 日本新記録・世界新記録の公認には、WORLD AQUATICS 承認水着の着用が必要です。
 - ③ ネックレス、ブレスレットおよび鼻栓は使用・着用できますが、パワーバンドと判断されるもの(ファイテンやパワーバランス)は使用・着用できません。また、デザイン等で危険が想定される装飾品(石が付いているものなど)については安全上の理由で使用を控えてください。

【スタートについて】

自由形・平泳ぎ・バタフライのスタートは、①～③いずれからでも行うことができます。
スタート台からの練習が不十分であったり、不安を感じる場合は、プールデッキからのスタートか、水中からのスタートをお勧めします。

- 自由形・平泳ぎ・バタフライのスタートは、
審判長の長いホイッスルにより、いずれかの方法にてスタートの位置につきます。
 - ① スタート台に上がり、スタート台前方に少なくとも一方の足の指を掛ける。
 - ② プールデッキ前縁に出て、少なくとも一方の足の指を掛ける。
 - ③ 速やかにプールに入り、少なくとも一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。
- 背泳ぎのスタートは、
審判長の1回目の長いホイッスルで速やかにプールに入り、
2回目の長いホイッスルにより、スタートの位置につきます。
- 出発合図員の号令（ take your marks ）によって、速やかにスタートの姿勢をとります。
- 水浴びは、スタート台の後ろに移動後、前の組が泳ぎ終わってから自レーンで行ってください。

【ゴールタッチについて】

ゴールタッチは、タッチ版の有効面に確実にタッチしてください。
ゴール後はレーンロープにつかまり、折返し監察員の指示に従って、プール横から退水してください。

【競技後のプールからの退水】

- 1・2レーンで泳いだ選手は、プールサイド側へ 移動してください。
- 3・4レーンで泳いだ選手は、アップ・ダウンレーンへ 移動してください。

すべての方が泳ぎ終えた後に、タッチ板に触れないように移動してください。
競技中でも 6・7レーンを利用してクーリングダウンをすることができます。
移動の際は、ウォーミングアップ・クーリングダウンを行っている方に注意してください。
8レーンは 11：00 から開始する競技会参加選手専用レーンとなります。

【申告について】

以下に該当する方は、8：50 までに プール本部室 へ申告してください。

① テープ等をされる方

提出書類：出場申告用紙 <審判長の確認が必要です>

※ 競技規則上、テープ等は認められません。

※ やむを得ず使用の承認が必要な場合は使用状況を確認します。

ケガ等によって、1本または2本の手の指・足の指にテーピングをすることは認められます。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態でお越しく下さい。

(筋肉を補強するテープ等は許可できません)。

② 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

提出書類：出場申告用紙 <審判長の確認が必要です>

※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

③ 出場に介助が必要な方

提出書類：出場申告用紙

※ チームにて介助者の対応をしてください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません(一緒に水中に入ることは不可)。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

④ 世界記録に挑戦される方(チーム)のうちレース中の挑戦コールを希望する方(チーム)

提出書類：世界記録申請用紙

※ リレーの第1泳者として挑戦される方が挑戦コールを希望する場合もご申告ください。

【異議申し立てについて】

異議申し立ては、チームの責任者が行ってください。選手本人からの申し立ては受け付けられません。競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のある時はそのランキング発表後30分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料50,000円を添えて プール本部室 にご提出ください。抗議書の内容を大会総務で裁定します。また、抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。なお、チーム等により撮影された映像等は審議の資料として採用できかねます。その他、違反内容の問合せについては選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえ、プール本部室 にお申し出ください。

【表彰】

- ① (一社)日本マスターズ水泳協会の登録者は、日本マスターズ水泳協会ホームページより会員ログインし、公認された記録を「公認記録証」として出力できます。
- ② 日本記録・世界記録樹立者は泳者の生年月日を証明する書類※のコピーが必要になりますのでご用意ください。なお、過去に日本記録・世界記録を樹立し、(一社)日本マスターズ水泳協会へ提出履歴のある方は不要です。
 - ※ 世界記録：パスポート、住民票（3 ヶ月以内のもの）
 - ※ 日本記録：パスポート、運転免許証、マイナンバーカード、住民票（3 ヶ月以内）
- ③ その他の参加者には、大会オリジナルの記録証をメール添付データにてお送りします。
- ④ 各年齢区分において、大会新記録を達成された個人には、大会新記録章を「メダル受け渡し場所」＝「1階下足棚付近の受付デスク」にてお渡しします。(当日限り)

【参加者 ADカードについて】

1人に1枚のADカードをお渡しします。

参加チーム、氏名、出場種目が書かれたADカードになります。

招集員に提示することで、スムーズな招集を行えるようにしています。

防水ケース等に入れてお持ちください。レース後には各自で回収してください。

【問い合わせ先】

アクアティクスジャパンカップ水泳大会実行委員会 担当 白井

メールアドレス mail: aquatics_japan@yahoo.co.jp

`aquatics_japan@yahoo.co.jp`

プール本部室 で お受けすること/行うこと

- 申告用紙届け出の提出 締切 8:50
 - テープ等をされる方
 - 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方
 - 出場に介助が必要な方
 - 世界記録に挑戦される方（チーム）のうちレース中の挑戦コールを希望する方（チーム）

- 異議申し立てについて 締切 11:00

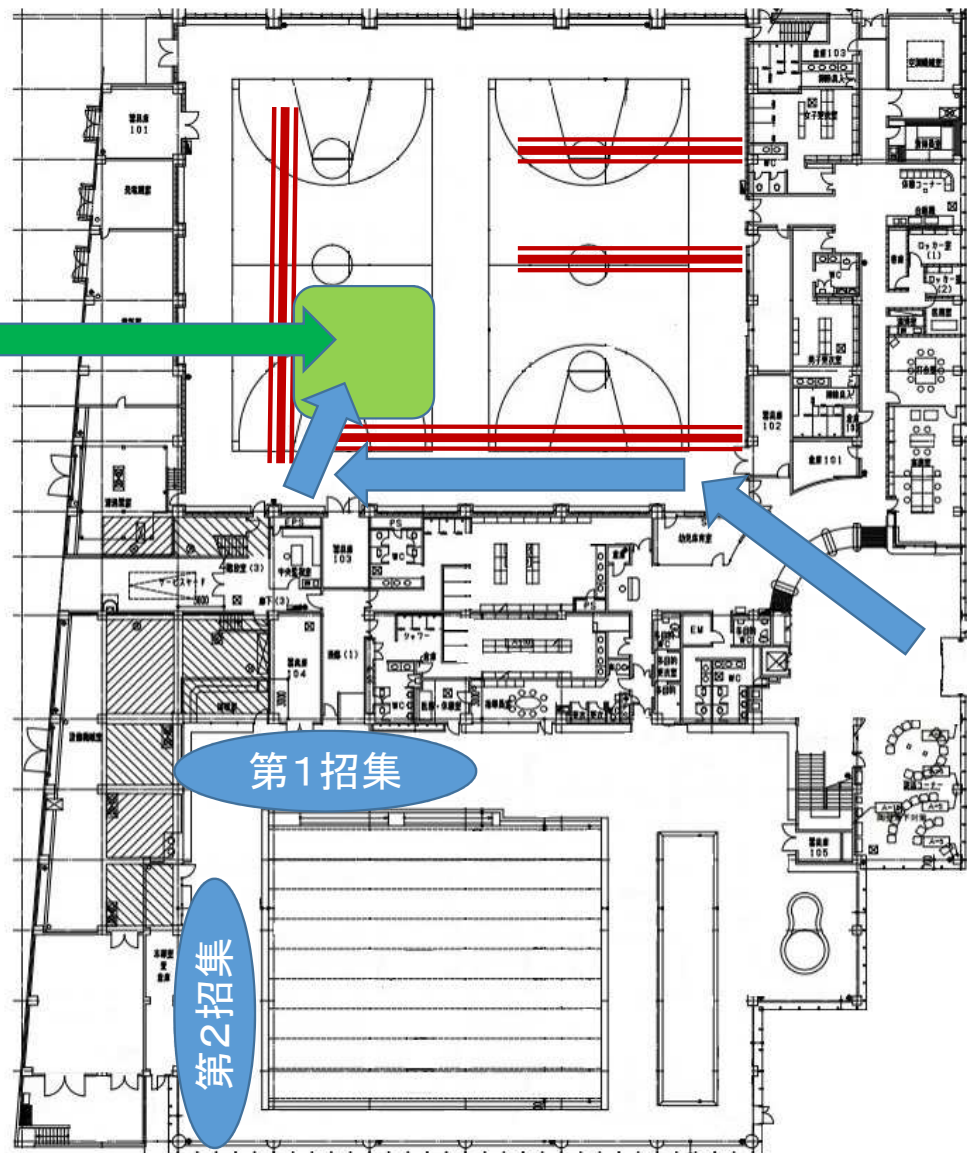
- 違反内容の問合せ 締切 11:00

- 不審者報告

- 落とし物の預かり

マスターズ水泳公認記録
会 in Aichi 2024 winter

マスターズ・ジュニア
参加者
指定控え場所



出場申告用紙

※ 審判長の許可が必要です。申請しても承認されない場合があります ※

大会名				
チーム名		チームID	—	
フリガナ		性別	年齢	個人ID
氏名		男・女	歳	

本競技会出場にあたり、以下の競技規則の適用免除ならびに許可を申請します。

種目	チェック	競技規則	
背泳ぎ		両手でスターティンググリップを持っていないといけない	6.1
		両足共、少なくとも一本の指はタッチ板に接していないといけない	
平泳ぎ		両腕の動作は、同時に行わなければならない、交互に動かしてはならない	7.2
		両脚の動作は、同時でなければならない、交互に動かしてはならない	7.4
		両足は、推進力を得る際は外側に向かわなければならない	7.5
		折り返し、ゴールタッチは、両手が同時にかつ離れた状態で行われなければならない	7.6
バタフライ		両腕は水面上を同時に前方へ運び、水中を同時に後方へ運ばなければならない	8.2
		全ての足の上下動作は同時に行わなければならない	8.3
		両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互の動かしてはならない	
	折り返し、ゴールタッチは、水面の上もしくは下で、両手が同時に、かつ離れた状態で行われなければならない	8.4	
個人メドレー		それぞれの種目をその泳法規則に従って泳ぎ、かつゴールしなければならない	9.4
水着等		速力・浮力・耐久力を助けるような道具もしくは水着を使用したり、着用してはならない	15.4

その他		リレー種目で第_____泳者が水中よりスタートする
		招集所・選手席まで介助者の同行もしくは補助具を使用する
		会場へ選手に付き添いを希望する
		テーピングを使用する

申請理由

--

出場種目

	プロNo.	種目	組・レーン
1		m	組 レーン
2		m	組 レーン
3		m	組 レーン
4		m	組 レーン
5		m	組 レーン
6		m	組 レーン

確認事項

- この申請内容は、本競技会の上記出場種目に限ります。
- 内容・状況の確認により、棄却になる場合もあります。
- 組・レーンを確認のうえ、記入して提出してください(エントリー時に申告する場合は空欄)。
- 競技結果は、記録の公認、順位表彰の対象にはなりません、日本記録・世界記録の対象にはなりません。

提出日	年	月	日
提出者			

※ 主催者記入欄

受付時間	受付者	審判長
:		承認・棄却 署名